

RST 研修会報告書

日時：平成 22 年 10 月 27 日（水） 17:30～18:30

場所：当院 大研修室

参加者：RST メンバー、当院スタッフ、附属看護学生及び教員 48 名

講師：センチュリーメディカル株式会社 辻村祐史先生

キンバリークラーク 三枝輝子先生（看護師・呼吸療法認定士）

[勤務歴：千葉県立がんセンター]

テーマ：呼吸関連性肺炎（VAP）予防を目的としたオーラルケア

内容：前半は辻村祐史先生による口腔ケアの重要性について

- ・口腔ケアを行う理由
- ・口腔乾燥（ドライマウス）の原因（実技も交えて）
- ・唾液の重要性
- ・口腔内を清潔に保つために使用するもの
- ・ブラッシングの方法 など

後半是三枝輝子先生による人工呼吸器関連肺炎（VAP）について

- ・VAPの定義、分類、発症頻度、徴候、症状、危険因子
- ・VAPの予防
- ・VAPにかかるコスト など

研修会に参加して

今回の研修会はセンチュリーメディカル株式会社、辻村祐史先生およびスタッフ様とキンバリークラーク、三枝輝子様によって、前半は口腔ケアの重要性について説明して頂き、普段身近な口腔ケアについてその大切さを再認識し、今後患者様にどのように関わっていけばいいだけでなく、自分たち自身にも活かしていけると思いました。また実技ではオブラートを用いて擬似口腔乾燥状態をつくり、実際に口腔ケアを行い大変興味深いものでした。後半は人工呼吸器関連肺炎（VAP）については、日頃私たちが呼吸器を使用されている患者様に対して関わっていく中でどのようなリスクが潜んでいるのか、またそれを事前に防ぐためにはどのようなことを行っていけばいいのかなど自分自身改めて気づかされることもあり大変な学びとなりました。今後患者様にも今回学んだことを活かしていきたいと思えます。



記録：有我周平、有我美江子、鈴木千保